

そよかぜ

第23号

発行：平成25年5月1日

発行責任者：病院長 安藤秀男

編集：中津川市民病院広報委員会

病院長就任の御挨拶

中津川市民病院 病院長 安藤 秀男



平成二
十五年三
月三十一
日付けで
退任いた
しました

浅野良夫前病院長の後任として、平成二十五年四月一日付けで病院長に就任いたしました安藤秀男でございます。

わたくしのような若輩者に病院長

を託された事は、「長期的展望にたつた病院運営と、現在の中津川市民病院が抱える数多い問題を一つずつ着実に解決しなさい」という大変大きな宿題を頂いたのだと考えております。

まず取り組むべきは、「安心、安全、信頼」という医療の質とサービスの向上や医療環境の整備充実と考えております。このために重要な事は病院の経営基盤の安定でございます。

全国の自治体病院の多くが赤字に悩むなか、当院は二十四年度に何とか経常損益の黒字が期待できる状況でございます。しかしまだまだ病院の経営基盤は不安定な状態でございます。今後も努力を続け、経営基盤の安定に努め、患者様や住民の方々に信頼され喜んでいただけるような病院にするために人的・物的投資を行っていきたくと考えております。

また日本は少子高齢化と言われているから随分と経っておりますが、この傾向は今も変わっておりません。医療は少子高齢化をうけ、診療の二一

ズが大きく変わってまいりました。さらに全国的な地方の医師不足は産科、麻酔科、小児科のみならず内科、外科などの各分野でも深刻な問題となっております。当院でも麻酔科、呼吸器内科、内分泌内科など医師が不足となっており、その確保が早急に対応すべき課題となっております。わたくしは、これまで以上に医師の確保に努めていきたくと考えております。

当院は東濃東部の中核病院として、地域の二次救急を支えながら、地域連携や臨床研修病院としての役割を果たし、更なる発展をしていく事が大切であると考えております。

当院の理念であります「患者様の立場を十分理解し、質の高い医療を目指します」を掲げ、中津川市を中心とする地域の皆様が安心して出産をし、子育てができ、老後を暮らすことのできる病院づくりを全職員とともに続けてまいります。

最後に、三年間の副院長時代に、皆様方から多大なご指導を賜りましたが、今後は病院長として微力ながらも中津川市民病院の運営に全精力を注いで行く所存でございます。これからも御指導、御支援を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。



知っておきたい自分の健康度!!

ご自分の健康はご自分自身で守っていきましょう!

現代病といわれる糖尿病や高血圧症・脂質異常症などの生活習慣病や脳卒中・心臓病・がんなどの中には、症状がほとんど無く知らないうちに病気が進行する場合があります。健康な日常生活を送っていただくためには、定期的に健康診断やドックを受けていただき体の異常や病気の早期発見につとめ、ご自分の生活習慣を見直していただくことが大切になってきます。

ドックって?

健康診断だけでは出来ない各種検査を行うことで、病気を早期に発見する機会を増やし、早期治療につなげることが出来ます。ご自分の健康状態をきちんと確認することが出来、毎年行っていただくことによりお体の変化具合を把握することも可能です。仕事や日々の生活からくる負担が健康にどう影響しているかがわかると同時に、健康への認識を深めることが出来ます。当院では以下のようなドックを行っています。

人間ドック・脳ドック・心臓ドック・肺がんドック・血液ドック・各種オプション検査(子宮がん検査・乳腺超音波・乳腺マンモグラフィーなど)

全予約制となっておりますので、お電話でお申し込みいただくか健康管理センター受付にて直接お申し込みください。

問い合わせ：中津川市民病院 健康管理センター

TEL 0573-66-1456 (直通ダイヤル) (受付時間 10:00~16:30)

患者満足度調査

アンケートへのご協力ありがとうございました

<H23年度とH24年度のアンケート結果を比較しました。>

* 5点満点の5段階評価で、数字が大きいほど満足度が高くなります。

◆**外来患者アンケート結果** (平成25年2月：平成24年1月) に実施
職員の対応 (4.2 : 4.1) 外来の環境 (3.8 : 3.9) 待ち時間 (2.4 : 2.6)

◆**入院患者アンケート結果** (平成25年2月：平成24年1月) に実施
職員の対応 (4.5 : 4.5) 入院環境 (4.0 : 4.0)

* 職員の対応及び環境共に大きな変化はありませんでした。しかし待ち時間や退院後の説明や薬の説明など、まだ多くの問題が残されています。皆様のご意見を参考にして改善に努めます。



中津川市民病院 PS向上委員会

糖尿病教室のお知らせ

平成25年3月13日(水)、午後3時から
腎臓内科 加藤医師による「糖尿病と腎障害」の
特別講義を開催しました。(写真)

次回特別講義

予定日/平成25年5月14日(火)

時間/午後3時から

場所/多目的ルーム(健康管理センター横)

講師/総合診療科 高橋医師

テーマ/『糖尿病とは』

★予約・費用は不要です。ぜひお越しください。

♪今後の特別講義の予定♪

7月10日(水) 神経内科医師



お問合せ先 総合病院中津川市民病院

☎0573-66-1251 (代表)

担当：糖尿病委員会

林 泰子(検査科)・勝 美佳(薬剤部)・成瀬 美保子(看護師)

新入職員です。よろしくお願ひします。



新規看護師・医療技術者



新規医師

「もの忘れ外来」(神経内科に開設) について



65歳以上の日本人で認知症のある方は3.0～8.8%と推計されています。また1年間に新たに発症される割合は1～2%とされていますが、80歳以上の高齢者に限れば8%（100人に8人）にも及ぶと考えられています。今後住民の高齢化が進むにつれて、ますます認知症患者さんが増加すると予想されます。10年前に認知症の治療薬が発売されて以来、アルツハイマー型認知症の治療もある程度可能となってきました。一方で認知機能の低下を自覚しながらも、「年のせい」と思い込み、医療機関を受診しないまま認知症が進行してしまう症例も見受けられます。中津川市民病院ではそういった患者さんが受診しやすいように「もの忘れ外来」を設けました。認知症を疑ったらお気軽にご相談ください。

診察と診断

まずご家族の方や身近な方からこれまでの経歴・病歴や生活の情報をうかがいます。また、ご本人にもお話をうかがったり簡単な記憶テストを行ったりして、記憶の障害が加齢に伴う正常なものか、病的なもの忘れなのかを診察します。また、アルコールの多飲や薬物の影響、うつ状態など認知機能低下の原因となる背景がないか確認していきます。

その後で血液検査や頭部CT・頭部MRIなどの画像検査を行います。甲状腺機能低下やビタミンB群の欠乏などで症状がおこることもありますし、慢性硬膜下血腫や脳腫瘍、脳血管異常などでも認知症症状が現れることがあります。画像診断で脳萎縮が主体であればアルツハイマー型認知症に代表される神経変性による認知症を疑い、さらに検査を進めます。また、急速進行性の認知症はクロイツフェルト・ヤコブ病やエイズなどの感染性の脳症を疑うこともあります。

治療

診断の結果、治療可能な認知症であった場合は、それぞれの原因に対し適切な治療を行います。また、以前は治療対象とは考えられなかった軽度認知機能障害に対しても最近では治療対象となることがあります。

脳血管性認知症で、脳梗塞が原因ならばその再発予防に抗血小板剤や抗凝固剤（いわゆる血液をサラサラにする薬）を服用していただき、脳出血が原因ならば厳重に血圧管理を行います。

アルツハイマー型認知症には認知症治療薬を投与します。レピー小体型認知症にもこの薬は有効とされていますが、現時点では医療保険適応のある薬はありません。さらに他の神経変性認知症で有効な治療法がまだない場合は、認知症にともなう不穏の改善のために漢方薬を用いることもあります。

認知症の療養中に食欲不振や嚥下（飲み込み）の障害、誤嚥性肺炎などが併発した場合には当院に入院して栄養管理や感染症の治療を行います。高度な認知症による行動異常が併発した場合は認知症専門の医療機関や精神科病棟に入院して治療を行うこととなります。

<もの忘れ外来>

中津川市民病院神経内科の「もの忘れ外来」は毎週木曜日の午前中（受付時間はAM8:30～AM11:30）（担当医：今村一博）に設置しますが、他の曜日の神経内科新患外来でも対応は可能です。

中津川市民病院各科診療担当医表

平成25年4月1日現在

		月	火	水	木	金
内科	一診(循環器)	横 家	林	青 山	青 山	林
	二診(消化器)	亀 山	浅 井	佐 橋	亀 山	浅 井
	三診(腎臓・他)	梅 本 (循環器)	二 村 (腎臓)	梅 本 (循環器)	加 藤 (腎臓)	PM石田 (血内)
	四診(総合診療初診)	伊 藤	加 藤	高 橋	丹 羽	安藤/高橋
	五診(呼吸器・他)	A 木村(呼吸器) (健診のみ)	M 鈴木 (呼吸器)		内 藤 (代謝)	十九浦 (呼吸器)
	六診(内分泌・他)		森 川 (内分泌)	ペースメーカー クリニック (第1・3)	中 島 (内分泌)	P M 隔週 (禁煙外来)
	七診(消化器)	佐 橋			西 尾	西 尾
	八診(総合診療再診)	高 橋	伊 藤	丹 羽	加 藤	伊 藤
	透視			西尾・ 浅井		佐 橋
	内視鏡 AM	浅 井	亀 山	西尾・ 浅井	佐 橋	森 瀬
PM	桑原・浅井 西尾	亀山・佐橋 西尾	浅井・亀山 西尾	佐橋・浅井	森瀬・亀山 佐橋	
透 析	血液浄化センター	二村・ 加藤		二村・ 加藤		二村・ 加藤
神経内科	一診	飯 塚	今 村	米 山	今 村	米 山
	二診	曾 根	本 田	野 田	岡 田	飯 塚
小児科	一診	安 井		安 藤	安 井	安 井
	二診	丹 羽	丹 羽	加 藤 (循環器)	丹 羽	杉 山
	三診	石 原 (神経)	多 代	多 代	藤 巻	多 代
	午後 一診	安 藤	予 防 接 種	乳 児 健 診	安 井 (7Vルネー)	
	二診				丹 羽	杉 山
三診	石 原 (神経)				多 代	
外科	一診	丸 山	丸 山	猪 川	大 島	猪 川
	二診	猪 川	大 島	大 島	関 谷	関 谷
	内分泌乳腺外科 午後2時		関 谷			
心臓血管外科 第1・3・5火曜日 午後2時		岡 田				
脳神経外科	一診	永 井	吉 本	出 口	永 井	佐 藤
	二診	口 脇			山之内	

		月	火	水	木	金	土
健康管理センター		安 藤	横 家	横 家	横 家	林	
歯科 口腔外科	一診	畑 中	畑 中	高 橋	澤 木	澤 木	
	二診		高 橋	澤 木	畑 中	畑 中	
	三診		澤 木		高 橋	高 橋	
泌尿器科	一診	田 中	和志田/ 日下	田 中	田 中	田 中	
	二診 10時	和志田			和志田		
整形外科	一診	丸 山	古 川	酒 井	丸 山	土 方	
	二診	土 方	西 塚	古 川	酒 井	関	
	初診	古川/ 酒井	酒 井	丸 山	土 方	古 川	
形成外科				鳥山/ 高成			
産婦人科	初診 再診	篠 原	風 戸	風 戸	竹 内	風 戸	
	再診	風 戸	今 井	篠 原	篠 原	一 杉	
眼科	一診	岡 田	岡 田	岡 田	岡 田	岡 田	
	二診	新 里	新 里	新 里	新 里	新 里	
耳鼻いんこう科	一診	加 藤	加 藤	中 山	中山/ 加藤	中 山	
	二診	中 山	小 島	加 藤	西 村	加 藤	
	午前					中 山	
	午後					加 藤	
皮膚科	一診	後 藤	後 藤	室	後 藤	小 川	
放射線科	放射線治療		牧	伊 藤			
	読影(午前)	P M 沼 波			桜 井		泉・ 北川
検査科(病理)		森	森		森	森	
心療精神科	一診	森	森	森	森	森	
	二診	今 井					
心理相談	一診	中 西	中 西	中 西	中 西	中 西	
	二診	袴 田		袴 田		袴 田	
阿木診療所	午前		丹 羽		高 橋		
	午後		丹 羽		高 橋		弓 倉

※都合により変更となることがありますので
ホームページ又は予約センターにてご確認ください

この色表示の氏名は、非常勤を示しています。

産婦人科	助産外来：火・金 14:00 一ヶ月健診：水 14:30 母親学級(後期)：木 14:00 子宮頸がん予防ワクチン接種：木 14:00 子宮頸がん精密検査：月・木 15:00	小児科	神経外来診察：月曜午前10:00~11:30 午後 1:30~3:00 (予約制) 循環器外来診察：水曜日 午前 9:00~11:30 (予約制)	心療精神科	紹介初診のみ診察：毎週水曜日
-------------	---	------------	---	--------------	----------------

数字で見る1年間

平成24年4月1日~平成25年3月31日

外来患者数(含む阿木)	205,893人
初診患者数	20,655人
紹介患者数	7,916人
入院患者数	86,030人
手術件数	2,258件
健診者数	7,179人
出生者数	481人
透析延患者数	3,779人
時間外患者数	6,630人
時間外救急搬送患者数	1,360人
院外処方箋発行枚数	98,757枚
放射線検査件数	66,263件
検査件数	245,294件
リハビリ件数	63,519件
栄養指導件数	2,050件

わたくしどもの理念

患者さまの立場を十分理解し
質の高い医療を目指します

1. 地域医療における役割強化に努めます。
2. 患者さまの権利を尊重し、満足度向上を進めます。
3. 知識や技術向上のための教育強化に努めます。
4. 協働意識の醸成やコミュニケーションを図ります。
5. 健全経営を確立します。